



新しい技術の動向について広く情報収集に努め、
また、“美しく、快適で、機能的な”駐車場づくりをモットーに
会員各社協力のもと業界の事業発展に寄与しています

事務局：〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町7-2
TEL 03-3663-6282 FAX 03-3667-0057
URL <http://www.gia-jpb.jp/>
E-mail jpb3533@gia-jpb.jp

パーキンググッド賞について(表彰制度委員会)

当協会では今年度より、JPB施設基準ガイドライン及び料金表示ガイドラインに沿った駐車場を対象とした、JPBパーキンググッド賞(優良駐車場表彰制度)を開始いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

【審査方法】

- 1次審査：全国の応募物件について、委員会で書類選考を行う
- 2次審査：委員会メンバー及び外部審査員(設計)による最優秀・優秀・優良の3つの候補の選抜審査
- 3次審査：外部審査員(設計)を交え、現地調査を行い、最終審査を行う。

※審査期間は2月から3月までの間に審査委員会に於いて審査し、理事会に諮った後、2022年度の総会懇親会に於いて表彰する。

【今後の選考スケジュール】

- 1月中旬～：書類審査
- 2月初旬：委員会を招集し、3つの優秀駐車場を選ぶ
- 2月中：3候補について、現地調査
(外部審査員+各地方支部長/東京は委員長が帯同)
- 2月から3月：表彰対象を決定
- 5月総会：表彰式にて表彰

不正出庫対策にかかる実証実験について(不正駐車場対策委員会)

JPB不正車両対策委員会において、不正駐車対策の適正化について国土交通省へ情報開示に関する陳情を重ねて参りましたところ、国土交通省においても時間貸駐車場の不正出庫に問題意識を感じてきたことにより、今年4月(予定)から数か月間の実証実験が行われることとなりました。

会員の皆様のご協力をどうぞよろしくお願い致します。

【対象と目的】

不正駐車(不正出庫/逃避出庫)を繰り返した悪質性の高い車両を対象とし、その車両の個人情報を開示し、車両所有者への警告等を行うことで、不正被害の減少を目的とする。

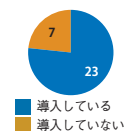
※車両の個人情報の開示は、放置車両、長期間駐車車両に限定されており、不正(乗り逃げ)駐車については、個人情報の開示は行われておりませんでした。

キャッシュレス決済導入に関するアンケート調査 集計結果について(ICT推進対策委員会)

当協会では、キャッシュレス決済の推進により、業務の効率化や売上拡大、消費者の利便性の向上、支払いデータの活用による消費の活性化等々、様々なメリットが期待される中、会員企業様のキャッシュレス決済の現状を把握すべく、「キャッシュレス決済導入に関するアンケート」を今年度9月～10月にかけて実施いたしました。ご回答いただきました会員各社様、ご協力ありがとうございました。

アンケート結果は下記の通りです。(一部抜粋)

キャッシュレス導入状況



キャッシュレス導入 地域別・種別状況

	北海道・東北	関東・甲信越	中部	関西	中国・四国	九州・沖縄	導入箇所計
クレジットカード	186	2057	2725	945	173	145	6231 箇所
交通系電子マネー (Suica等)	101	2245	450	348	68	316	3528 箇所
流通系電子マネー (楽天Edy等)	21	84	6	66	19	93	289 箇所
QRコード決済(CPM方式)*	0	50	0	34	31	0	115 箇所
QRコード決済(MPM方式)*	0	10	18	3	2	1	34 箇所
その他 (SmooPA/iD LINE PAY)	16	491	176	131	27	51	892 箇所
合計	324	4937	3375	1527	320	606	11089

*CPM方式…精算機側にカメラがあり、利用者がスマートフォン等で提示するQRコードを読み取って決済する方式
*MPM方式…精算機等の表示部にQRコードを表示し、利用者がスマートフォンで読み取って決済する方式

【コインパーク調査書】 改訂版制作に伴う実態調査ご協力をお願い (マーケット調査委員会)

当協会では、本年度の事業計画と致しまして2021年5月に刊行致しました【コイン式自動車駐車場市場に関する実態分析調査】の改訂版について制作を実施いたします。

それに伴い、実態分析調査のアンケートを継続中です。

ご多忙中誠に恐縮ですが、JPBとして非常に重要な調査であり、かつ会員の皆様のご協力が必要不可欠と考えております。回答へのご協力をどうぞよろしくお願い致します。

◆今後の行事予定◆

- 新春駐車場研修会：2022年2月4日(金) 13:30～17:00
- 九州支部研修会：2022年2月17日(木) 16:00～20:00
- 表彰制度委員会：2022年2月上旬開催予定
- 認定制度検討委員会：2022年2月開催予定
- 理事會：2022年3月3日(木) 15:00～16:30
- 総務・広報・技術合同部会：2022年3月3日(木) 13:30～14:30

パークペディアジャパン株式会社

Parkopedia

ドライバーの駐車場探しから支払いまでを
オンラインでワンストップで提供

社長メッセージ

Parkopediaの日本支社を2021年1月に東京で設立しました。Parkopediaは既に海外のTOYOTA、HONDA、MAZDA、SUBARU等の自動車メーカーのナビに駐車場検索データを提供しています。日本支社の設立は、日本国内で各自動車メーカーのナビにParkopediaの詳細な駐車場データを販売していきたいと思っから営業拠点を設けまして、現在活動を推進しております。

日本のドライバーへストレスフリーな駐車サービスを提供することと、駐車場運営会社様に対して無償で駐車場の詳細情報を当社顧客のナビに掲載させていただく形で貢献をしたいと思っます。今後は、運営会社様、精算機メーカー様のご協力をいただきながら、ドライバーのクレジットカードを使用して車載システムから駐車場の決済を遠隔で実施する決済サービスを手掛けたいと思っますので、宜しくお願ひ致します。

会社紹介

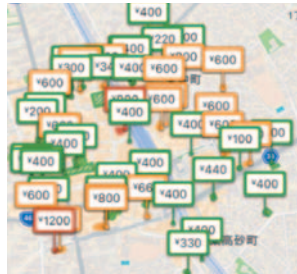
Parkopediaは2007年にロンドンで創業しました。Parkopediaの駐車場データは、世界89カ国15,000都市分を整備し展開をしています。目的地に最も近い駐車場、最も安い駐車場、駐車利用可能な場所を混雑予測情報から見つけ、支払いを行ない、駐車場に移動することができます。

Parkopediaは、Autonomous Valet Parking コンソーシアムの創設メンバーでもあり、高度に詳細なHDマップとそれに対応する自動駐車車のアルゴリズムを開発・提供することで、自動運転車を空き駐車スペースにナビゲートして自動駐車を出来るようにします。

主要製品紹介

1. 日本全国を網羅した 駐車場基本データ (静的データ)

各駐車場において詳細な情報をデータとして入力整備します。整備項目としては、名称、住所、電話番号、緯度経度、屋根ありなし、営業時間、料金、支払い方法、収容台数、車両制限情報、EV充電の有無、割引情報、バレットパーキングの有無、入口・出口ポイント、現地写真などがあります。



2. 駐車場の満空混雑予測を 独自に提供(動的データ)

満空予測技術については、地上調査、駐車場基本データ、衛星画像、車のセンサーなどの複数のデータソースを融合して、機械学習モデルと組み合わせて駐車場の空き状況を予測します。地上調査では各駐車場で何時に何スペースが空いていたかをインプットするプログラムにより、テストを重ね、予測モデルの精度を向上させています。車のセンサーはドライバーの過去履歴の動作パターンと、欧米では車の前方の路肩の駐車場の空き状況を感じてリアルタイムに空き状況を当社のサーバーに送っています。これらを活用し予測の機械学習を進め、満空混雑予測をカーナビにアウトプットとして返します。この満空混雑予測は、欧米のカーナビで多くの採用実績があり、日本でも2020年7月よりメルセデス・ベンツの最新カーナビで提供を開始しました。



3. 駐車場決済API

ドライバーがクレジットカード登録をしたカーナビを使用して、カーナビから駐車場決済が可能とするシステムです。当社のシステムでは、カーナビ上にある複数のアプリに対して、ドライバーに各サービスプロバイダーの選択・ログイン・決済を毎回させることなく、当社が代行して決済までシームレスに行なうシングルサインオン(SSO)機能を備えています。通信の入ったコネクティッドカーにおいて今後期待されるサービスの一つです。



4. 駐車場ガレージの インドアマップ

当社は欧米で駐車場ガレージのインドアマップの作成を開始しています。高精細3Dモデリングに基づいて整備をしています。インドアマップをカーナビに入れておくことで、GPS信号が弱い駐車場ガレージ内でも特定の場所までナビゲーションをすることが可能となります。利用可能な駐車スペース、EV充電スポットを簡単に見つけてナビゲートすることで、運転上の困難なポイントを解決することを目指します。GPSを使用しない位置測定技術は自動運転車を可能にするためのステップとなり、近い将来に発売される自動運転車の自動バレーパーキングに使用出来るものです。駐車場ガレージ内の自動運転車は運転速度が遅いなど、駐車施設内の環境が制御しやすいため、自動運転の最初の使用例の一つになると考えています。

